社協だより

編集発行
社会福祉法人　遠別町社会福祉協議会
TEL・FAX（01632）7−2275
E-mail：embetsu-syakyo@coral.ocn.ne.jp

第45号　2017.8

11月1日　第2回社会福祉大会を開催しました

目　次

●社協新体制の紹介／会費納入状況 …… 2
●平成28年度社協会計決算 …… 3
●平成28年度社協事業報告 …… 3～6
●平成29年度社協会計計画 …… 7
●平成29年度社協事業予算 …… 7
●社協事業の紹介 …… 8～10
●新職員紹介／編集後記 …… 10

平成29年6月より新たな役員（理事・評議員）体制です

今年５・６月開催の理事会、評議員選任・解任委員会及び評議員会において新役員が互選されました。任期は、理事が平成31年度定時評議員会終結時（決算承認時）までの2年間。評議員が平成33年度定時評議員会終結時（決算承認時）までの４年間となっております。※敬称略

理事・監事

会　長	日下部　英一
副会長	北　畠　　猛
副会長	水野　健一
常務理事	渡辺　小夜子
理　事	大中　久美子
理　事	草刈　忠和
理　事	萩谷　泰夫
理　事	鈴木　勝徳
理　事	合田　慶光
理　事	愛場　くみ子
理　事	立松　ヨシ子
理　事	三浦　　睦
監　事	仲野　　強
監　事	結城　忠好

評議員

北島　豊子	大隅　武男	堀江　昭一	鍋島　量子	福久テル子
富士原勝義	渋田　　誠	泊　　和幸	播谷　正夫	仲野　正儀
永井　澄子	伊藤　礼子	金山　章子	松田　紀子	越谷　幸男
林　千鶴子	五十嵐久子	浦山　裕司	吉田　幸恵	浅田奈緒子
藤原　峰夫	横地　義章			

評議員選任・解任委員

仲野　　強	北川　　彰	家入　麗子	平栗　正徳

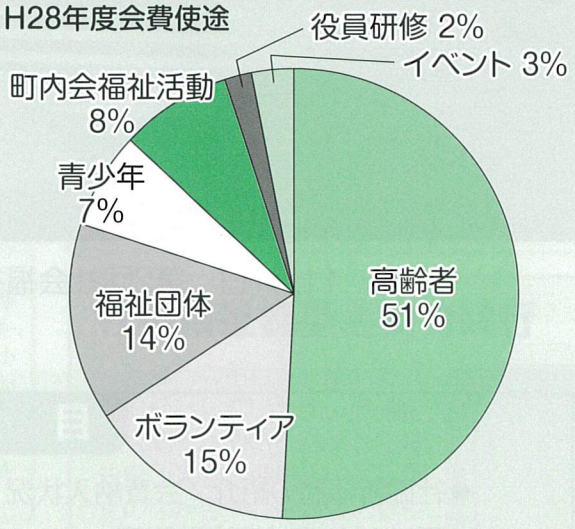
※社会福祉法の改正により、理事が評議員選任・解任委員を選任し、評議員選任・解任委員が評議員を選任し、評議員が理事を選任する体制に変更となりました。

平成28年度会費納入額

一般会員会費　800,000円
特別会員会費　199,000円
賛助会員会費　290,000円
計 1,289,000円

一般会員会費は各町内会を通じて年間各戸800円を納入頂いており、皆様から寄せられた会費は、遠別町社会福祉協議会部会委員会により使途の検討をされ、地域福祉向上のために使用させて頂いております。

・H28年度会費使途



助け合い・支え合い福祉活動助成金について

下記対象事業に該当する地域活動を実践して頂く町内会は助成金（上限２万円）を申請できます。（1町内会1事業を対象）

対象事業①要援護者支援活動
②災害対策活動
③自主防犯活動
④世代間交流活動
⑤サロン・交流活動

※政治・宗教・神事・営利目的事業や飲食が主体となる活動等は助成対象外です。

詳しくは社協までお問い合わせください。

地域支え合いサロン事業報告

28年度合計－43回開催－参加者延523人

- ４月－４回開催－参加者延49人
- ５月－３回開催－参加者延23人
- ６月－４回開催－参加者延39人
- ７月－４回開催－参加者延40人
- ８月－３回開催－参加者延37人
- ９月－３回開催－参加者延38人
- 10月－４回開催－参加者延54人
- 11月－３回開催－参加者延54人
- 12月－４回開催－参加者延55人
- １月－３回開催－参加者延33人
- ２月－４回開催－参加者延46人
- ３月－４回開催－参加者延55人

平成28年度社協会計決算

●収入

単位：円

科目	本年度決算
会費収入	1,289,000
寄付金収入	1,317,880
経常経費補助金収入	21,176,000
受託金収入	9,905,380
貸付事業等収入	299,000
共同募金配分金収入	1,438,300
負担金収入	1,148,100
介護保険収入	6,134,940
障害者総合支援収入	416,940
雑収入	2,200
受け取り利息配当金収入	3,944
積立金取崩	2,437,000
前年度繰越金	1,532,163
計	47,100,847

●支出

単位：円

科目	本年度決算
人件費支出	32,559,980
事業費支出	6,163,289
事務費支出	2,152,975
貸付事業等支出	220,000
共同募金配分金	1,438,300
助成金支出	850,000
負担金支出	142,000
愛情銀行基金積立金支出	362
運用財産基金積立金支出	630,000
計	44,156,906

貸借対照表

●資産の部

科目	金額
流動資産	4,318,842
現金預金	2,840,953
未収金	1,430,239
立替金	0
前払金	47,650
固定資産	242,505,047
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	241,505,047
資産の部合計	246,823,889

●負債の部

科目	金額
流動負債	1,374,901
未払費用	1,025,199
預り金	349,702
固定負債	4,984,800
負債の部合計	6,359,701

●純資産の部

科目	金額
基金	12,195,754
基本財産基金	1,000,000
運用財産基金	11,195,754
国庫補助金等特別積立金	222,530,879
その他の積立金	2,785,920
次期繰越活動増減差額	2,951,635
純資産の部合計	240,464,188
負債及び純資産の部合計	246,823,889

47,100,847（収入）－ 44,156,906（支出）＝ 2,943,941（残額）次年度へ繰越

平成28年度社会福祉法人遠別町社会福祉協議会愛情銀行預託額
（平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日）

全52件　1,317,880円

ありがとうございました。
皆様から寄せられた善意を
地域のために
有効に活用させて頂きます。

【物品預託】
長田勉様より「もち米100kg」の寄付を頂きました。

平成28年度社協関連団体事業報告

4月

1日・辞令交付
1日・社協4役会議
4日・遠別町身体障害者福祉協会役員会
4日・遠老連交通安全旗掲揚　遠別橋・スポーツ公園横
5日・生活支援コーディネーター採用面接
5日・福祉相談員会議
8日・遠老連理事会
13日・ボランティアセンター運営委員会
22日・遠別町老人クラブ連合会総会
23日・留萌管内ボランティア連絡協議会　羽幌町
24日・事務所引越し

5月

10日・社協4役会議
10日・留萌地区老人クラブ連合会総会　羽幌町
11日・市町村ピンバッジデザイン発注
13日・遠別町遺族会総会
13日・留萌地区身体障がい者福祉協会総会　羽幌町
15日・平和の鐘慰霊法要　古丹別
16日・遠別町身体障害者福祉協会春の交流事業　増毛町
16日・天塩地区暴力追放運動推進協議会総会　天塩町
17～18日・全道市町村老人クラブ連合会会長・事務局長会議　定山渓
21日・遠別町母子会総会

4月21日　サロンの一コマ

23日・遠別社協内部監査
24日・いきいき通信14号発行
25日・ゲートボール大会事前打合せ
26日・天塩地区保護司会総会
30日・愛情銀行運営委員会
30日・遠別社協理事会
30日・遠共募理事会
31日・遠別社協評議員会
31日・遠共募評議員会

6月

2日・留萌地区連合遺族会理事会及び総会　羽幌町
4～5日・護国神社慰霊大祭参加・遺族会研修旅行　旭川市
7日・社協4役会議
14日・高齢者ゲートボール大会打合せ
14日・遠別町手をつなぐ育成会役員総会
15日・遠別町ボランティアセンター運営委員会
16日・高齢者ゲートボール大会会場設営　スポーツ公園
17日・第34回留萌地区高齢者ゲートボール交換競技大会　すぱーく遠別
17日・天塩地区保護司会遠別支部総会
20日・社会を明るくする運動実行委員会
20日・北海道社協会長会　札幌市
21～22日・全道社協会長・事務局長会議　札幌市
23日・地域マネージャー会議にて生活支援体制整備事業の説明
29日・4区町内会のサロン事業協力
29日・遠別社協部会委員会

6月5日　護国神社慰霊大祭参加

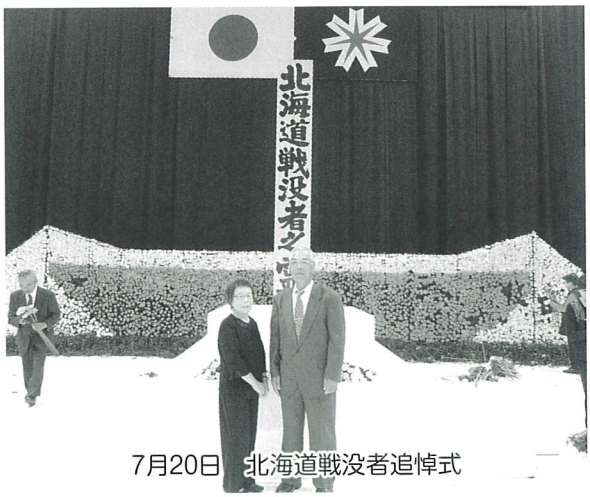
7月

3日・社会を明るくする運動街頭啓発
5日・社協4役会議
7日・遠別町児童生徒健全育成連絡協議会
12日・遠別中学校評議員会
12日・通信いきいき15号発行
12日・通信いきいき特別号発行
12～13日・全道ホームヘルプサービス研究大会　札幌市
15日・町村共同募金委員会関係者研究協議会　猿払村
19日・遠別社協内部監査
19～20日・北海道戦没者追悼式　札幌
22日・さくらんぼ狩り（老連・母子会合同事業）　増毛町
25日・留萌地区老連リーダー研修　羽幌町
27日・遠老連役員会
30～31日・手をつなぐ育成会全道大会　旭川市

6月17日　留萌地区ゲートボール大会

8月

2日・家族介護教室参加
2日・社協4役会議
9日・社協だよりNo43号発行
9～10日・コミュニティーソーシャルワーカー実践者養成研修　稚内市
19日・遠別町戦没者功労者追悼式　マナピィ
19日・留萌地区老人クラブ連合会理事会　羽幌町
21日・農業まつりにて共募ピンバッジ募金呼びかけ
27～28日・ボランティア愛ランド北海道　室蘭市
30日・遠老連日帰り研修　枝幸町
31日・4区町内会のサロン事業協力



7月20日　北海道戦没者追悼式

9月

1～2日・留萌地区身障協会長事務局長会議・指導者研修　旭川市
6日・社協4役会議
7～8日・第66回北海道社会福祉大会　札幌市
8日・演歌まつりチャリティーショー後援
9～11日・遠別町母子会研修旅行　八雲町・函館市

12日・留萌地区身障協会北部2町交流会　ふれあいステーション
12日・遠老連ＪＡオロロン杯ゲートボール大会
13日・遠別町いきいき交流事業実行委員会
14日・稚内しんきん杯パークゴルフ大会
15日・介護保険施設・障害者総合支援法集団指導　留萌市
20日・遠別町ボランティアセンター運営委員会
20日・遠老連交通安全大会
27日・留萌管内ボランティア連絡協議会役員会　羽幌町
27日・留萌地区老連北部小ブロック研修　天塩町
28～29日・日常生活自立支援専門員研修会　札幌市
29日・ちぎり絵体験と秋の味覚を楽しむ会
30日・遠老連遠別町交通安全協会旗の波運動協力
30～10月１日・第53回全道老人クラブ大会・遠老連研修旅行　名寄町

9月10日　母子会研修旅行

10 月

３日・旭温泉杯ゲートボール大会
３日・遠身障協秋の研修旅行　幌延町・豊富町
６日・社協4役会議
６日・第16回留萌地区老人クラブ大会　増毛町
13日・地域の絆と支えあい活動留萌地区推進セミナー　初山別村
16日・北海道ホームヘルプサービス協議会留萌地区資質向上研修　苫前町
18日・留萌管内身障協会第10回るもい管内ふれあい大会　羽幌町
19日・天塩地区被害者支援連絡協議会　天塩町
21～23日・ふまねっと養成講座　札幌市
25日・遠別町いきいき交流事業協力　マナピィ
25日・ボランティア養成講座
26～27日・介護職員専門研修Ⅱ　旭川市
28～29日・道ヘル協スキルアップ研修会　札幌市

9月20日　遠老連交通安全集会

11 月

１日・社協４役会議
１日・第２回遠別町地域福祉大会
２日・道社協留萌地区事務所巡回訪問支援
５～６日・サロン作品町民文化祭へ作品展示
６～７日・道老連会長・事務局長会議　札幌市
７日・留萌地区遺族会役員会　羽幌町
８日・留萌地区社協事務局長会議　留萌市
８～９日・北海道生活支援コーディネーター養成研修　旭川市
11日・市民後見人フォローアップ研修　ふれあいステーション
14日・ボランティア養成講座
16～17日・全道社協事務局長会議　札幌市
19日・歳末チャリティーショー協力　マナピィ
21日・遠老連町長杯ゲートボール大会
22日・遠老連役員会
27日・留萌地区ボラネットスキルアップ事業　留萌市
30～12月２日・介護職員専門研修Ⅰ　札幌市

9月29日　ちぎり絵体験と秋の味覚を楽しむ会

12 月

２日・ボランティアセンター運営委員会
５日・遠老連はまなすゲートボール大会
中旬・遠別町母子会しめ縄幹旋事業
12日・学校評議委員会
14日・いきいき通信16号発行
14日・ボランティア養成講座
16日・遠別町社会厚生委員会　役場会議室
16日・社協４役会議
19日・遠別社協理事会
21日・遠別社協評議員会
21日・母子会奨学金授与
30日・歳末たすけあいおせち配食サービス　61食

1月

11日・遠社協４役会議
12日・遠老連新年会打合せ
16日・遠身障協会役員会
16日・第11回ゲートボール友の会社協会長杯
17日・いきいき通信第17号発行
18日・ボランティア養成講座
20日・遠老連新年会
26～28日・道社協地域部会正副会長会議　札幌市
27日・遠社協内部監査
30日・遠身障協会総会・新年会

10月18日　るもい管内ふれあい大会

2月

７日・遠社協4役会議
12日・サロン作品紙袋ランタンを冬祭り会場にて展示
15日・遠農高評議員会
19日・母子会新年会・研修事業
21日・第11回遠老連会長杯ゲートボール大会
22日・留萌地区身障協会理事会　羽幌町
27日・遠社協理事会

3月

２日・遠別町地域自立支援協議会高齢者部会
２日・留萌地区老連理事会　羽幌町
２日・ボランティア養成講座
３日・遠別町介護保険事業計画策定委員会
３日・遠別町地域包括支援センター運営協議会
８日・遠社協４役会議
９日・遠社協評議員選任・解任委員会
10～11日・留萌管内社協職員連絡協議会　羽幌町
17日・留萌地区社協会長・事務局長会議　留萌市
22日・愛情銀行運営委員会
22日・遠共募委員会理事会
22日・遠社協理事会
22日・遠別中学校評議員会
24日・遠社協評議員会
24日・遠共募委員会評議員会
28日・社協だよりNo44発行
31日・辞令交付

11月14日　ボランティア養成講座

遠別訪問介護事業所事業報告

訪問介護
利用者数－訪問延回数
介護度が付いている方への訪問
28年度合計

－延1,484回－￥4,535,280－

- ４月－11件－延109回
- ５月－13件－延116回
- ６月－14件－延145回
- ７月－13件－延143回
- ８月－13件－延142回
- ９月－12件－延128回
- 10月－13件－延129回
- 11月－13件－延125回
- 12月－12件－延114回
- １月－13件－延94回
- ２月－15件－延107回
- ３月－14件－延132回

介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）
要支援の方への訪問
28年度合計

－延501回－￥1,599,660－

- ４月－13件－延62回
- ５月－14件－延53回
- ６月－13件－延49回
- ７月－８件－延33回
- ８月－８件－延34回
- ９月－８件－延44回
- 10月－８件－延36回
- 11月－９件－延37回
- 12月－９件－延39回
- １月－８件－延33回
- ２月－８件－延38回
- ３月－８件－延43回

障がい者総合支援事業
障がい者への訪問
28年度合計

－延118回－￥416,940－

- ４月－3件－延８回
- ５月－3件－延９回
- ６月－3件－延９回
- ７月－3件－延12回
- ８月－3件－延12回
- ９月－3件－延９回
- 10月－3件－延12回
- 11月－3件－延９回
- 12月－3件－延10回
- １月－3件－延10回
- ２月－3件－延８回
- ３月－3件－延10回

平成29年度の計画がすすめられています

（基本計画）

本年度、遠別町社会福祉協議会（以下本会）は「ともに支え合いみんなが安心して暮らせるまちづくり」を基本目標とした「第1期遠別町地域福祉実践計画（平成27年～31年）」の3年次目として推進して参ります。

基本目標実現の４つの基本計画を施策の柱として、その具現化のため、行政や関係機関との連携と協働を基本に住民と共に地域の福祉課題解決に取り組みながら、社協の本来目的である「支え合いのまちづくり」の進展に寄与するため「推進役としての社協らしさ」を追求した事業を引き続き進めて参ります。

継続そして新たな課題としてあげた「広報いきいき通信の各戸配布」「支え合いサロンの継続」「福祉サービス事業の点検と充実」さらに「地域福祉大会の継続開催」等と内容の充実が求められます。また、ボランティアセンター機能の充実については、「ボランティア活動への理解と普及」に既存の団体による活動を柱として新たなボランティア人の掘り起こしに向けた取り組みを前進させます。

介護保険事業は、制度改正を受け高齢者自らも支え合い活動への参加を広げる仕組みづくり等についても検証いたします。

少子高齢化の進行が著しい本町にあって「誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくり」のためには、住民同志の支え合いが今後ますます重要となり、本会は、これらの課題に適切に対応し活動していくことが必要です。

このことを充分に踏まえ、各関係機関団体と連携を図り、次の推進目標実現のため積極的に取り組みます。

（推進目標）

1．地域福祉活動の推進
2．組織、財政基盤の確立
3．広報活動の活性化と内容の充実
4．ボランティアセンター運営の促進
5．専門部会活動の活性化
6．在宅福祉ネットワークづくりの推進による支え合い活動の充実
7．居宅訪問介護事業の推進
8．地域福祉実践計画による年次計画の推進
9．成年後見人地域支援事業・日常生活自立支援事業の推進

2017ご当地ピンバッジのお知らせ

今年も遠別町共同募金委員会限定のモモちんピンバッジを作成しました。1個500円でお譲りしておりますのでご希望の方はお気軽にお声掛けください。

遠別町限定
遠別町マスコットキャラクター
“モモちん”

ご協力いただいた金額のうち、制作費を差し引いた全額が遠別町の地域福祉活動に活用されます。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

29年度予算－収入　単位：円

科目	本年度予算
会費	1,280,000
寄付金	1,500,000
経常経費補助金収入	21,323,000
共同募金収入	1,589,160
受託金収入	9,856,525
貸付事業等収入	449,000
事業収入	1,118,000
介護保険事業収入	6,582,000
障害福祉サービス事業収入	400,000
受取利息配当金収入	8,000
その他の収入	35,000
前年度繰越金	849,500
積立金取崩	759,000
計	45,749,185

29年度予算－支出　単位：円

科目	決算
人件費支出	34,127,000
事業費支出	6,375,025
事務費支出	1,952,000
貸付事業等支出	750,000
共同募金配分金事業費	1,589,160
助成金支出	805,000
負担金支出	151,000
計	45,749,185

12月9日　遠別ライオンズクラブより歳末募金

12月13日　遠別中学校生徒会より歳末募金

遠別町社会福祉協議会実施事業の紹介

給食サービス事業

週2回（火曜・金曜）実施いたします。一食あたり300円で、ボランティアの方が声掛けを行いながら配食致します。この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

対 象 者：●70歳以上で構成する世帯に属する方。
●病弱、障がいなどで炊事が困難な世帯など。

利用申請：簡単な申請書を提出して頂いた後、内容を審査し利用決定を致します。

利用義務：都合により配食時不在になることが明らかな場合は社協まで連絡をお願いします。

お弁当の一例

地域支え合いサロン事業

週一度木曜日に会場を設定し、心身の健康増進や相談、仲間づくりや交流の機会を作るのが目的です。おおむね13時30分から17時までの開催で、参加費は無料。第3木曜日のみ10時開催、昼食付き300円です。

第５木曜日はお休みです。

内　　容：紙クラフト・簡単陶芸・新聞ちぎり絵など様々な内容のレクリエーション等で参加者の方の交流を深める事を目的とします。

対 象 者：町内在住の方。

利用申請：第３木曜日のみ取りまとめ時に申込ください。お知らせは回覧やIP電話にてご案内致します。

ふまねっと運動等の軽運動で
介護予防にも努めています

車いす用自動車貸出事業

車椅子に乗ったまま車輌へ乗車できるリフト付きの自動車を貸出します。申請時には運転免許証を持参ください。利用料金は頂きませんが、燃料代、高速道路料金、駐車代金等はご負担ください。

対 象 者：町内在住の移動が困難な方、または介助する方。運転者は21歳以上が原則。

利用申請：申請書を提出して下さい。

福祉移送サービス事業

病院などの町内医療機関への通院、入退院のために車で送迎致します。

対 象 者：町内在住の、日常の移動手段として車椅子等を使用している方。原則付添人の同伴が必要です。

利用申請：利用申込書を提出して下さい。

※両事業とも、日時のご希望に添えない場合がございますので、先ずはご相談ください。

車椅子・チャイルドシート等貸出し

車椅子、チャイルドシート（各年齢対応3種）を1ヶ月程度まで貸出しを行っております。一本杖もあります。
対 象 者：町内在住の方
利用申請：簡単な申請書に記入して頂きます。

紙おむつ支給事業

遠別町に居住しており、寝たきりで3ヶ月以上紙おむつを使用している65歳以上の方、又は65歳未満の寝たきり重度身体障がいの方が対象です。（おむつ現物の助成ではありません）
支給内容：1枚100円以内1日2枚で180日分を限度とします。支給限度額36,000円。
利用申請：申請書を提出して頂きますので社協までご連絡ください。申請にはおむつ購入の際の領収書と寝たきり状態である証明書が必要です。

生活福祉資金貸付制度

生活福祉資金は厚生労働省の要綱に基づいて実施されている資金貸付制度で、銀行など主な金融機関での貸付が利用できない低所得世帯、障がい者世帯や高齢者世帯等の方を対象とし、経済的な自立と生活の安定を目指し、北海道社会福祉協議会が実施している制度で、各市町村社会福祉協議会が事務委託を受けています。様々な目的に即した貸付を行っておりますが、原則貸付利息は無く（不動産担保型生活資金は3％）、連帯保証人が必要です。

- 生活再建や住宅の賃貸契約等に係る「総合支援資金」
- 福祉用具の購入、住宅改修、緊急時の生計維持の為の貸付等に係る「福祉資金」
- 進学・修学に係る貸付「教育支援資金」
- 不動産を担保として貸付を受ける「不動産担保型生活資金」

貸付には一定の条件に該当する必要があります。
詳しくは遠別町社会福祉協議会へご相談ください。

生活福祉資金貸付調査委員会委員
北畠　猛
渡辺小夜子
水野　健一
大中久美子
萩谷　泰夫

生活資金貸付事業

低所得状況にあって、緊急不時の出費の為に生活が困窮する方に上限5万円を無利子で貸付いたします。償還期間は1年で毎月あるいは一括にて償還頂きます。
利用申請：町内在住の保証人が1名必要です。申請書を提出して頂きますので社協まで連絡をお願いいたします。

心配ごと相談所

毎月第1・第3木曜日の午後4時～6時まで、町内皆様のご相談に応じる相談所の開設をしています。どのような相談でも結構ですので、先ずはお声かけください。

日　時：毎月第1・第3木曜日　午後4時～6時
場　所：老人福祉センター
相談者：渡辺小夜子
（遠別町行政相談員）
日下部英一
（遠別町社協会長）

福祉相談員派遣事業

町からの委託により、対象者に対して軽易で日常的な支援（悩み相談、家電製品等の調整、家屋内外の整理など）を行います。また、毎週水曜日16時から17時まで相談電話（7－1616）を設置しておりますので電話いただければ相談員とつながります。

対 象 者：65歳以上の方、身体上の障がいにより日常生活が困難な方等。
利用申請：社協か相談員までご連絡ください。
相 談 員：日下部英一、川口　光治、渡辺小夜子、愛場くみ子、舟田　哲雄、伊藤　礼子、松田　紀子、浦山　悦子

レクリェーション用具貸出

ボランティア団体所有のラダーゲッター等のレク用品を貸出しています。申込書の提出をして頂きますので社協まで連絡をお願いいたします。

訪問介護事業

介護を必要とされている方に対し、訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣して身体介護、助言、相談、家事援助等を行い、利用者の自立支援を行っています。

対 象 者：要介護の認定を受けている方、または障がい者総合支援法の対象になる方

介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）

利用者の心身機能の改善、環境調整等を通じて、利用者の自立の可能性を最大限引き出す支援を行うこととしています。

対 象 者：要支援の認定を受けている方、又は日常生活支援総合事業の対象者

社協または役場内地域包括センター、友愛苑にご相談ください。
※利用者負担額は、利用者の状態や利用内容により変わります。

日常生活支援サービス事業

緊急な事情により日常生活を営むのに支障がある在宅高齢者等に対して支援を行うサービス事業です。ただし、介護予防・日常生活支援総合事業の給付対象者であっても軽度の方や、やむを得ない事情を考慮して支援サービスをいたします。

支援内容：ホームヘルパー派遣事業及び準じる事業
掃除、買い物、調理、傾聴、薬とり等
（※緊急な場合は身体介護も含む）
平屋住宅屋根の雪下ろし事業
対 象 者：原則65歳以上で1人暮らし、あるいは2人世帯で一方が病弱または身体に障がいのある方。
利用申請：利用内容により異なりますので社協までご連絡ください。

電話訪問サービス

町から委託を受けて、電話による安否確認と相談業務を行っています。朝９時頃に実施しており、希望により月～土曜の毎日または曜日指定可能です。

対 象 者：65歳以上の一人暮らし、または病弱な２人世帯。
社協または町生活課福祉係へご相談ください。

生活支援体制整備事業

介護保険法に基づき高齢者等の生活支援サービスの充実と、地域における支え合い体制づくりを推進するために町より委託を受けて行っている事業です。

主な取り組み
①高齢者等支援のニーズ調査、地域資源の把握
②地縁組織を含む様々な団体への働きかけ
③関係者のネットワーク化
④サービスの担い手の養成・研修やサービスの開発　等

新職員紹介～平成29年4月より

平 栗 正 徳（ひらくり まさのり）

４月よりお世話になっています。多くの人達が福祉の活動に参加していることに驚きと同時に期待を感じています。これからも町民の皆様が元気な暮らしを送るため、様々な交流を通じて、共に支え合う町づくりがさらに広がるようお手伝いが出来ればと思っております。
よろしくお願いいたします。

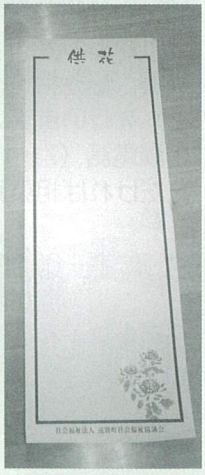
編集後記

いまいち気温の上がらない初夏を過ぎ、ようやく暦らしく暖かくなってきたこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年11月末の地震以来地震情報に気を配っていましたが、大小含め留萌地方には12月に4回、1月から3月は1回ずつ発生しており、不思議と月末に発生しているようです（11/25、12/4、12/11、12/14、12/25、12/28、1/28、2/28、3/31、7/3）。最近の天気といい、気味の悪さを覚えるとともに、災害への備えをいま一度再確認しなければと思います。～齊藤～

＊＊＊ 連絡先（IP電話） ＊＊＊
7-2275（社協一般）
7-1616（相談電話）
5-2005（ヘルパー）

社会福祉協議会愛情銀行

社協への寄付金と物品預託をお受けしています。葬儀時の会葬礼状や供花名札、出産、快気、入学、進学祝い返し廃止のはがきや、のし袋の提供をしています。お気軽にご利用ください。



印刷のご用命は…
株式会社 国境
Kokkyo
〒097-0001 稚内市末広4丁目4番24号　FAX（0162）32-1601
0162-32-1600